

〈7月の御言葉〉

「わたしは必ずあなたと共にいる」

(出エジプト記3章12節)

もし神さまから、あなたは大勢の人々の将来に深く関わる大切な使命を果たしなさいと言われたとすれば、その働きのあまりの重さにたじろいでしまうのではないのでしょうか。けれどもそのようなとき、その使命を与えられる神さまご自身が、どのようなときでも「わたしは必ずあなたと共にいる」と言ってくたさるとすれば、これ以上の励ましはないでありましょう。

旧約聖書には、この神さまのお言葉に支えられて使命を果たした人たちが記されています。その一人がモーセです。モーセは成人したとき、神さまから極めて重い使命を与えられます。ファラオと呼ばれるエジプト王のもとで苦役の日々を重ねているイスラエルの人々を、乳と蜜の流れる約束の地に導き出しなさいとの使命が与えられたのです。イスラエルの人々の苦しみの大きさを知るモーセではありましたが、その使命の重さにたじろいでしまいます。けれども神さまは燃える柴の中から「わたしは必ずあなたと共にいる」と告げてモーセを励ましてくださいました。下の画はそのときのことを描いたものです。

こうしてモーセは、イスラエルの人々の解放をファラオに粘り強く求め続け、ついにファラオからエジプトから出てよいとの許しを得たのです。エジプトを出てからの日々は困難の連続でありましたけれども、神さまはお言葉どおり、40年にも亘ってモーセたちと共にいてくださいました。わたしたちの希望もまたここにあるのではないのでしょうか。

(久野真一郎)